Japan Geoscience Union Meeting 2012

(May 20-25 2012 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2012. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



ACG37-P13

会場:コンベンションホール

時間:5月22日17:15-18:30

アラスカにおける最近の森林とツンドラの大火災 Recent Large Forest and Tundra Fires in Alaska

早坂 洋史 ^{1*} HAYASAKA, Hiroshi^{1*}

1 北海道大学大学院

アラスカでは、2004, 2005, 2007 年に例年の 3 倍の約 12 万回の雷が発生し、約 300 件の火災が発生した。この 3 年の最終的な焼損面積は、かなり異なっていた。2004 と 2005 年は、過去 55 年間 (1956-2010 年) で、順に過去最大と過去 3 位の焼損面積であった。しかし、2007 年は大規模なツンドラ火災が起きたものの焼損面積は、平均より少し小さい結果となった。この 3 年の活発な雷の発生、最大焼損面積となった背景に付いて、種々の気象条件を検討した結果について検討した結果について報告する。

キーワード: 活火災, 火災期間, ホットスポット, 雷, 日照り, 降雨 Keywords: live fire, fire duration, hotspot, lightning, drought, precipitation

¹Graduate School of Hokkaido University